



社会シンボルマーク

ささあい

第11号

平成19年10月25日発行

社会福祉法人
志布志市社会福祉協議会
発行 志布志市志布志町志布志3222-1(志布志市健康ふれあいプラザ内)
TEL: 472-1800 FAX: 472-1593



宮田山(松山町)から
(※P 8 参照)

目次

- * 平成19年度赤い羽根
共同募金運動がはじまりました！ P 2
- * 敬老訪問を行いました P 3
- * 電気無料点検(松山地区)
- * 平成19年度 九州八県支部連合
赤十字大会が開催されます
- * 輪多市(私)のボランティア P 4

 - ・志布志市ワークキャンプ事業
 - ・わたしのまちのボランティア
 - ・第1回志布志市ボランティア標語
コンクール入賞作品発表

- * 施設紹介 P 6
- ・養護老人ホーム「あけぼの園」
- * 福祉事業紹介
・特別障害者手当支給事業
- * お知らせ P 7
- ・ねんりんピック鹿児島2008
- ・心配ごと相談日程
- * 寄附・義援金ありがとうございます P 8
- * 福祉コラム

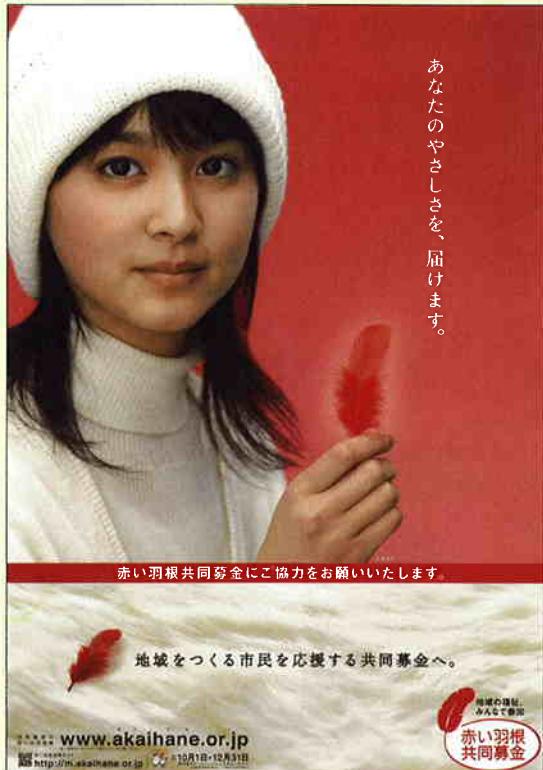


この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

平成19年度 赤い羽根共同募金

「地域の福祉、みんなで参加」

運動期間 10月1日～12月31日



平成19年度 志布志市の目標額

○一般募金	6,238,000円
○歳末たすけあい募金	1,740,000円
合計	7,978,000円

赤い羽根で親しまれている『共同募金運動』が今年も10月1日～12月31日まで実施されます。

そのうち、12月の1か月間は『歳末たすけあい募金』運動月間です。

昨年は、志布志市内にて、一般募金：6,637,501円、歳末助け合い募金：1,847,955円もの募金が寄せられました。

皆様方の温かい善意に厚く感謝申し上げます。

昨年、共同募金へ寄せられました皆様方の善意は、今年度に鹿児島県共同募金会より志布志市社会福祉協議会へ配分され、志布志市の福祉の充実・発展のために幅広く活用されてあります。

本年度も、『赤い羽根共同募金運動』の趣旨をご理解いただきまして、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金を行いました。

～街頭募金実績額～

- 志布志地区（5店舗） **146,246円**
- 有明地区（2店舗） **36,455円**
- ◆総額 **182,701円**

● 有明地区
ハーティ志布志店、
キュー西志布志店
あざら店

○実施場所
・志布志地区

赤い羽根共同募金運動に伴い、
志布志市にて、毎年恒例の街頭募金を行いました。当日は、民生委員やボランティアの協力のもと、多くの方の善意を頂きました。皆様から集まりました募金は、志布志市内の高齢者や障害者の在宅福祉の向上・社会的・経済的に恵まれない方々のために有意義に活用されます。

多数のご協力、誠にありがとうございました。

皆様の善意は、地域福祉の向上に役立てられます。ご協力ありがとうございました。



ニシムタ志布志店にて



Aコープあおぞら店にて



タイヨー志布志店にて

敬老訪問を行いました



皆さんと長寿をお祝いしました

特別養護老人ホーム「やっちゃん」



これからも元気で

養護老人ホーム「あけぼの園」

九月七日（金）、志布志市内に居住される白寿（九十九歳）、百歳以上の方々を対象に敬老訪問を実施しました。白寿の方十名、百歳以上の方十名に記念品をそれぞれ贈呈いたしました。訪問先では、皆様の笑顔に接し、ともに長寿をお祝いしました。これからも健康に留意され、元気にお過ごし下さい。

無料電気点検

曾於地区電気工事業協同組合・青年部による「無料電気点検」が、九月十五日（土）、松山町の一人暮らし高齢者等を対象に実施されました。地域の民生委員の方々のご協力をいただき、点検希望の八十件のお宅を訪問点検しました。



火災の原因となる漏電の点検をはじめ、蛍光灯の取替えなどが終わると「家中が明るくなつた」と喜ぶ顔に、組合の方々も一緒に微笑んでいました。

平成19年度 九州八県支部連合赤十字大会が開催されます

おめでとうございます。

曾於地区電気工事業協同組合は、松山・大隅・末吉・志布志・有明の五町の業者による組合です。

◇ 参加者の範囲
受章（彰）者、九州八県支部地区・分区役職員、日本赤十字社社員、赤十字奉仕団員、青少年赤十字メンバー・指導者、その他赤十字関係者

◇ 開催日時
平成十九年十一月八日（木）十時～十二時

○日本赤十字社社長感謝状
・平川昭雄

○金色有功章
・山本富子
・松元トヤ
・株式会社共榮開発
・有限会社南九州記念品店
・鹿児島堀口製茶有限公司

○銀色有功章

※敬称略

日本赤十字社は、頻発する自然災害の国際救援活動や災害救援活動をはじめ、救急法、家庭看護法等の講習、血液事業、医療・社会福祉事業等幅広い活動を行つてあります。志布志市内においても災等の災害時に救援物資を支援してあります。これらの救援物資や各事業は、皆様方より毎年拠出していくだけ社員社費（五百円以上）で賄われてあります。今年度も引き続き、ご協力下さるようお願い申し上げます。

～ボランティアセンター便り～



食事介護の様子

この事業は七月から八月にかけての「ボランティア月間」に、生徒が福祉施設でのボランティア活動を通して、福祉への理解や関心を深めることを目的に実施しています。

志布志市ワークキャンプ事業



気遣いながら、車イス移動に挑戦!!



「気持ちよかったです～？」

いました。

利用者も、音楽に合わせ歌を唄つて和やかなひと時を過ごしました。お年寄りと接することが少ない生徒の皆さん、最初は戸惑っている様子でしたが、「昔話などいろいろな話ができ、良い体験になつた」と感想が聞かれました。

二日目には、園の「誕生会」が予定されていて、十五名の高校生が前日に練習した「ソーラン節」を誕生会で披露しました。元気な踊りに入所者の方々も目を潤ませ、大変喜んでおられました。



きれいな音色にうっとり！

高校生ワークキャンプ（志布志町）



楽しいひととき！

高校生十五名（男子四名・女子十一名）と大学生一名（研修生）の十六名が「特別養護老人ホーム賀寿園」で八月十日（金）から一泊二日の「福

祉施設体験学習」に参加しました。初めは皆とても不安そうな顔をしていましたが、少し時間が経つと笑顔で入所者の方々に話しかける姿があちこちでみられ、園内に笑顔の輪が広がりました。



息を合わせて！

各施設で活動を終えた生徒たちは、お年寄りを介助すること、「おもいやりの心」を学び、福祉への関心を深める体験となつたようです。

輪多市 志布志のボランティア

上村しぇり・隆也姉弟
（小学五年生）姉弟は、「三味線」
を平成十六年から習い始め、今
では三味線の先生や地域の方々の声かけで、学業の合間をぬ
いながら、地域の行事や福祉施設訪問などの活動をしていま
す。

しつかり者のお姉さんと元気いっぱいの弟、ふたりの演奏を聴いている方々にも笑顔がこぼれます。

姉弟の息の合った演奏に、今後の活躍が期待されます。



将来は姉弟の三味線スター！

わたしたちのまなびのボランティア

※輪多市とは「多くのボランティアの輪を志布志市に広めましょう」の意味です。

第1回 志布志市ボランティア標語入賞作品発表

志布志市社会福祉協議会「ボランティア標語」を募集しましたところ、6歳から83歳まで幅広く、応募総数78作品が集まりました。応募された方々、誠にありがとうございました。

9月10日、ボランティアセンター運営委員会のなかで厳正な審査の結果、次の作品が選ばれました。
最優秀賞者は、10月27日(土)に開催されます、第2回志布志市社会福祉大会にて表彰されます。

◆最優秀賞

世代を超えて手をつなぎあう ボランティア 松山町 今市 悅子 様

◆優秀賞

ボランティア 笑顔に輝く玉の汗
住みよい町づくり 今日も笑顔で ボランティア 志布志町 田中 保 様
志布志町 若松 米盛 様

安心を支えます

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償！



特徴

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 防災・災害のボランティア活動も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償（天災タイプ加入の場合）

ボランティア行公用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償！

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネージャー等の活動中のケガや賠償事故を補償！

送迎サービス補償

送迎サービス中の交通事故によるケガを補償！

掛金 | Aプラン…280円 Bプラン…460円 Cプラン…650円
天災危険補償タイプもあります

お申し込み、ご照会は、志布志市社会福祉協議会へ

社会福祉法人
団体契約者
全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一緒にして契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞ヶ関3-3-2新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
<http://www.fukushihoken.co.jp>
<引受幹事会社>日本興亜損害保険株式会社



施設紹介 創立四十周年を迎えた 養護老人ホーム「あけぼの園」



赤ファン揺れてひょっこ踊り！



所在地：志布志市松山町
泰野3721番地
☎ 099-487-8355

当園は、「敬」「信」「愛」を目標に五十名の利用者の皆様が、お互い助けあいながら楽しい生活をされております。

今年一月からは、県の指定を受け、居宅と同じように介護保険サービスを利用できるようになりました。

八月二十五日（土）には、創立四十周年記念第三十一回納涼夏まつりを、地域のこども会・婦人会等のボランティアの方々のご協力をいただき開催いたしました。

当日は天候にもめぐまれ利用者による「フラダンス」で幕を開けたまつりは、踊りやカラオケ、太鼓など趣向を凝らしたプログラムで観客ばかりでなく出演者も楽しんでいました。



夏の夜を楽しむ皆さん！

福祉事業紹介

「特別障害者手当 支給事業について」

志布志市では特別障害者に対し、福祉的措置の一環として、重度の障害のため必要となる精神的、物質的な特別の負担の軽減の一助として手当を支給することにより特別障害者の福祉の向上を図るために制度である特別障害者手当支給事業を実施しています。手当には次の二種類があります。

1. 特別障害者手当 · · · · ·

精神又は身体に重度の障害を有するため日常生活において、常時特別の介護を必要とする状態にある在宅の二十歳以上の方に支給されます。手当額（月額）は二六、四四〇円です。



2. 障害児福祉手当 · · · · ·

精神又は身体に重度の障害を有するため日常生活において、常時の介護を必要とする状態にある在宅の二十歳未満の方に支給されます。手当額（月額）は一四、三八〇円です。

※手続き方法

特別障害者手当、障害児福祉手当を受給するには、申請書、診断書が必要となります。

詳しい制度に関することは左記までお問合せ下さい。

□問い合わせ先

・志布志市役所・有明本庁

福祉課障害福祉係

TEL 四七四一一二一（内線一七四）

・志布志市役所・志布志支所

福祉課・障害福祉係

TEL 四七二一一一一（内線二〇三）

・志布志市役所・松山支所

福祉課・福祉係

TEL 四八七一二二一（内線二七二）

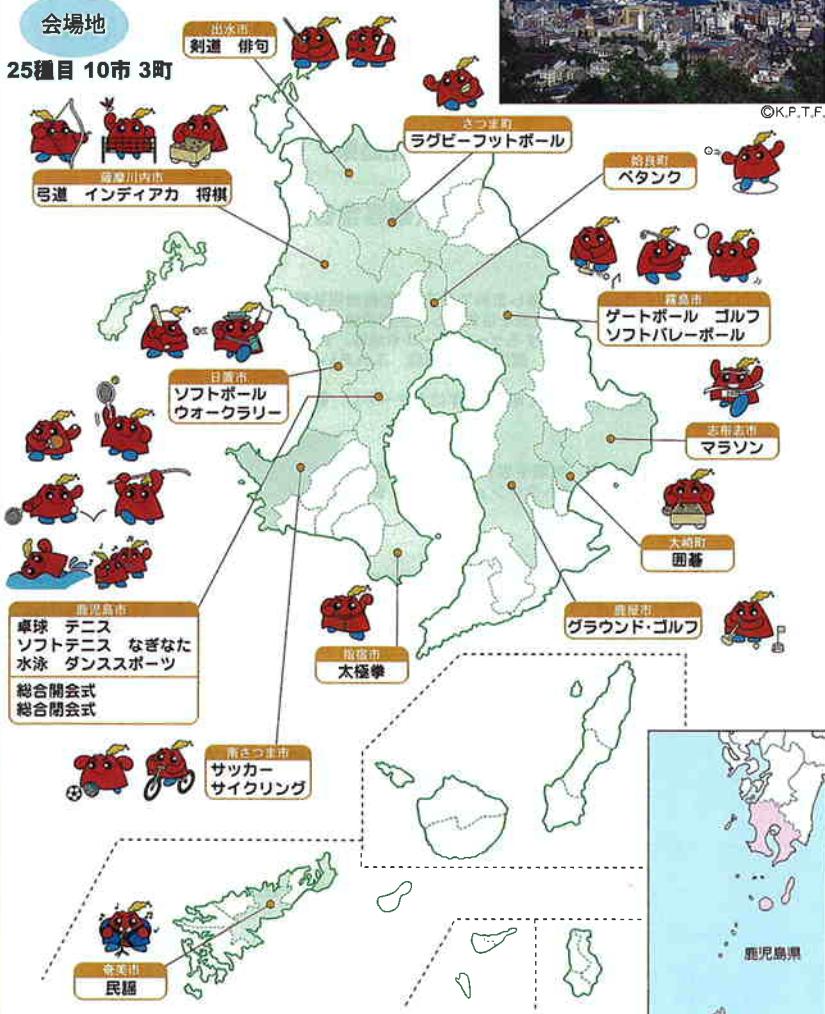


・志布志市役所・松山支所
福祉課・福祉係

第21回全国健康福祉祭かごしま大会 ねんりんピック鹿児島2008

平成20年10月25日(土)～28日(火)

会場地



問い合わせ先
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 県庁ねんりんピック推進室内
TEL 099(286)2864 FAX 099(286)5553
[E-mail] nenrin@pref.kagoshima.lg.jp [HP]<http://www.pref.kagoshima.jp>

第一十一回全国健康福祉祭がごしま大会が『かごしま 元気で・ふれ合い・ゆめ噴火』を大会テーマに鹿児島市を中心に二十五種目十市三町で開催致します。

中心に、高齢者の健康づくりや生きがいづくりの高揚、社会参加の促進を目的とした全国規模の祭典です。

志布志市でも、マラソン競技が開催されますが、是非沿道へ足を運び大きな声援で力走を見ていただきたいものです。

「なんりんピック鹿児島2008」が開催されます

心配ごとがありましたら…

11月・12月の日程

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、お越し下さい。なお、相談料は頂きません。

志布志本所

(志布志市健康ふれあいプラザ内)

相談日は毎週水曜日

【※12月第3週は11日(火)】

松山支所

(志布志市老人福祉センター内)

相談日は第1、3火曜日

有明支所

(志布志市市民ヤンター)

相談日は毎月 5 日・20 日

相談時間 10:00~15:00

皆様の善意に
感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しの
礼にかえで市社会福祉協議会
にご寄附を頂きました。
ここに謹んでお悔やみ申し
上げ故人のご冥福をお祈り申
し上げます。頂きましたご寄
附は、志布志市の地域福祉向
上のために有意義に活用させ
ておきます。

(平成十九年八月一日から
平成十九年九月三十日まで)

松山支所受付分

志布志本所受付分
有馬豊文
清水和子
山崎義信
故迫口勲
故出ジルエ
故クニ
故繁
故ハル工
故ツル
故豊三郎

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。
地域福祉向上のために有意義に活用させていただきます。
ありがとうございます。(敬称略)

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々より市社会福祉協議会にご寄附を頂きました。

お詫びと訂正
第十号「香典返し寄附金」掲載
コーナーの志布志本所受付
分において故佐藤厚子さんと
掲載いたしましたが故佐藤厚
士さんの誤りでした。
訂正してお詫び申し上げます。

松山支所受付分

災害義援金

志布志地圖
・興和 山口善朗
本二冊

有明支所受付分

志布志地区受付分

夏祭りバザー売上げより
五二、三〇〇円

福祉コラム

有明支所長 清水 正樹

福祉コラム

有明支所長 清水 正樹

有明の地に赴任して二年目の秋を迎え、野に山にやさしい自然とあたたかい人情に満ちあふれた風に出会い毎日を岳の山の中腹の市民センターで勤しんでおります。

今やボランティア人口やNPO法人（ノン・プロフィット・オルガニゼーション）非営利活動組織は年々増えており志布志市内でも千三百人余りの登録ボランティアや八団体のNPO法人などがまちづくりや環境、保健福祉、地域安全、災害救護など多方面で活躍しております。

私達が普段の生活をする場が

次の方々より新潟県中越沖
地震被災者（地）の助けになら
ればと義（救）援金が寄せら
れました日本赤十字社を通じ
て被災地に届けられます。

べき台風や地震など自然の猛威などに伴う災害が発生した時に被災者のサポートや救援活動などきめ細やかな社会貢献活動に欠かせないもののひとつにボランティア活動があります。

ることから、ボランティア活動に参加したいものです。
ささえあいの地域づくりの中核的役割を果たしうる市社会福祉協議会では、本所、各支所にボランティアセンターを設置し、平常時より環境整備を図りながら皆様の参加・参画の機会を提供いたします。どうぞお気軽に立ち寄り下さい。

べき台風や地震など自然の猛威などに伴う災害が発生した時に被災者のサポートや救援活動などきめ細やかな社会貢献活動に欠かせないもののひとつにボランティア活動があります。

◆ 表紙を飾る写真は、松山町の宮田山から羽ばたく都城パラグライダークラブの方です。当クラブでは、会員を募集しております。事前にご連絡いただければ体験フライトも可能です。あなたも大空を飛んでみませんか。

◆ 会長 井手 善一郎 ◆ 連絡先 090-3662-4861

興味のある方はご連絡ください。